



6月1日（火曜日）から、今年度の教育実習が始まりました。今回の実習生は3名の大学生。全員が本校の卒業生で、「勝手知ったる我が母校」というわけです。昨年度に引き続き、コロナ禍という状況のため、大学側とも色々やり取りをさせてもらい、事前打ち合わせをリモートで行ったり、実習開始2週間前から亀山市の自宅に戻ってもらったりするなど、万全の対策を講じた中での実施となりました。本来ならば3週間の実習期間ですが、コンパクトに2週間となっております。その分中身が凝縮されていることと思います。三人は、早くも生徒たちからは注目の的に！中学生たちと積極的に接してもらおう中で、教師と

**山野綾香 先生**  
大学3年生  
保健体育

**芝合登偉 先生**  
大学4年生  
社会

**古我知輝彦 先生**  
大学4年生  
英語



という仕事の“魅力”の一端に触れてもらえたらなあという思いです。逆に、生徒たちの方からもどんどんアプローチを。

さて、せっかくの機会なので、実習生の皆さんにインタビューを試みました。それぞれの個性が垣間見られる答えとなっています。

## みんなの先輩 教育実習生にインタビュー

あれこれ

- Q1. 現在の中部中の印象は？
- Q2. 自分はどんな中学生だった？
- Q3. 大学生になって熱中したことは？
- Q4. 将来の夢は？
- Q5. 趣味・特技・好きなことは？
- Q6. 中部中の生徒たちに一言メッセージ

※写真撮影時のみ、マスクをはずしています

やまのあやか

### 山野綾香先生に聞く

- Q1 挨拶ができ、気持ちよく過ごせる学校という印象です。
- Q2 活発な中学生でした。休みの日でも、部活が終わってからも友だちと遊んでいました。
- Q3 昔からやっている陸上競技に、さらに熱中しています。
- Q4 体を動かす楽しさを伝えられるようなことがしたいです。
- Q5 スポーツはもちろん、映画鑑賞やお菓子作りも好きです。
- Q6 2週間という短い期間ですが、みんなと一緒にたくさん笑って楽しく過ごしたいと思います。

こがちてるひこ

### 古我知輝彦先生に聞く

- Q1 明るく元気で、授業も積極的に参加してくれて嬉しいです。
- Q2 すごくマイペースな中学生でした。ソフトテニス部で、「今日はテニスしたい」って思った時だけ行ってました。
- Q3 将棋を本格的に始め、大学の同好会に入って激闘してます。
- Q4 楽しませながら英語力をUPさせる指導員になりたいです。
- Q5 沖縄の海沿いの道を原付バイクでツーリングすることです。
- Q6 アニメやマンガが好きなので、気軽に話しかけて！

しばあいとうい

### 芝合登偉先生に聞く

- Q1 元気な生徒が多いイメージです。笑顔で挨拶してくれます！
- Q2 とにかく人見知りでしたね。3年生から積極的になり、友だちも多い方でした。
- Q3 ギターを弾くことです。軽音楽部に入っています。
- Q4 家庭をもち一軒家に住む。
- Q5 映画鑑賞です。特に洋画が好きでミュージカルはお勧め。
- Q6 中学生の時に、今でも一番仲の良い親友と出会いました。出会いを大事に、たくさんの人と交流しよう！



## 部活訪問⑦ バスケットボール部

学校だよりの新コーナーとして、「部活訪問」を企画しました。日頃から、各種大会やコンクール、文化祭等への出品などに向け、一生懸命に取り組んでいる様子を紹介します。中には、部長・副部長や顧問の先生へのインタビューも！！  
★コーナー7回目となる今回は、「バスケットボール部」です。

【女子バスケットボール部】顧問：柳川絢香先生・石川翔大先生



部長：平子萌果 副部長：平子心乃花

次々と繰り広げられるパスワークに、撮影のカメラも追いつかないくらいの練習風景が広がっていました。19名の部員たちが、所狭しと駆け巡っている様子を見てみると、こちらも元気をもらえるような気がしました。部長の平子さんも、「明るく元気なところがこの部のとりえ」と話し、目標は？の問いには、「うまくなって勝つ！」と答えてくれました。



自身も中部中のバスケ部出身である石川先生は、「自分たちの頃よりはバスケ好きが多いように思います。今のメンバーは今だけ。常楽しんで！」とエールを。その様子からは、先生も相当バスケ好きであるところが、十分伝わってきました。一方、顧問2年目の柳川先生は、「対外試合がほとんどなく、モチベーションを保つのが一苦労です」と本音を吐露しつつも、「声もよく出て雰囲気はいいですよ」と期待をに

連携して指導にあたる柳川先生・石川先生 じませていました。

以前、亀山市の春季大会の様を観戦させてもらった時の印象は、「惜しいなあ」の一言。基本的なプレーの内容は決して他に劣ることなく、さらに磨きをかければ一段と高い成長も期待できるかと。あくまでも、素人目線ですが・・・。

【男子バスケットボール部】顧問：杉本幹太先生・吉野虎秀先生



部長：紀平煌太 副部長：今村春翔

顧問の吉野先生が押し出すバスケットボールに、素早く反応する部員たち。一つ一つのプレーがパワフルで、かつスピーディーさを感じました。これが、部長の紀平さんが言う、「ハッスルプレーをできるバスケ好きの部員たちが集まっている」ということかと思いつつ、練習を見守りました。続けて紀平さんは、「鈴亀地区でベスト4入りが目標」ときっぱり。これまで、2・3年生で6名しか居なかった部員も、1年生が13名入部して一気に3倍に。上級生の張り切りぶりも無理がないことと感じたしだいです。取材したこの日は、いつも以上にボールも心も弾んでいたようで・・・。



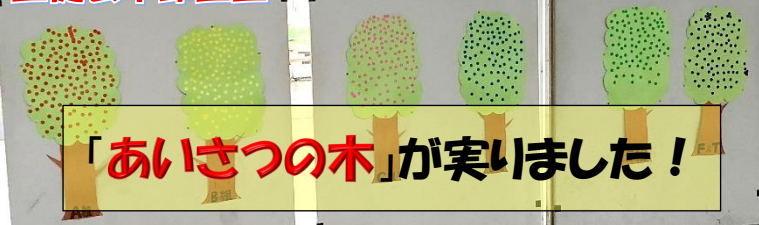
昨年度から顧問を務める吉野先生は、「人数が増えた分、できるプレーも増えてくれることを期待したいです」と話した後は、「人間としての成長もです」と付け加えていました。杉本先生は、「いいチームだとは思いますが、部員間のバランスがもっととれるようになるといいです」と課題を示してくれました。二人の指導者はバランスよく部活を運営しているようなので、そんな雰囲気が、部員たちに一層伝わることを望みます。

選手にアドバイスする杉本先生・吉野先生

### 生徒会本部企画

あいさつの木を实らせよう！！

5/31~6/4



「この木何の木、気になる木」の歌ではありませんが、この木は「あいさつの木」です。生徒会本部が企画したもので、生活委員会の「あいさつ運動」とは別に、先週の一週間、毎朝生徒玄関に本部役員が立って、行き交う生徒や先生に「おはようございます」と声かけ。あいさつを返してくれた人に「引換券」を渡し、それを木の実に見立てたシールと交換して貼るというものでした。生徒会目標の具現化を目指したこの取組。ちなみに、私もシール貼りましたあ。